

令和4(2022)年 No.1256

11月1日

広報



Public Relations Paper

ISEHARA

主な記事

- 2 最大25%戻ってくるキャンペーン第3弾
- 4 5 いよいよ開催、ねんりんピック
- 8 伊勢原の3大ロードレース大会



老成円熟

11月12日(土)～14日(月)は、
ねんりんピックかながわ2022
剣道交流大会

竹刀の^{だつおん}打突音や充実した^{きせい}氣勢が会場全体に響き渡る。

5月28日、総合運動公園でねんりんピックのリハーサル大会が行われた。県内から集まった59歳以上のシニア剣士231人による本番さながらの熱戦。普段は各地区で指導にあたる高段者同士の勝負とあって、静かな「呼吸」の読み合いや相手の隙を逃さない鮮やかな一本など、随所に技量の高さが感じられる場面が多かった。

「現時点で自分に足りない部分が分かった。心・技・体を鍛え直し、納得できる準備ができれば」と参加者の一人は話す。

防具の面を外し、すがすがしい表情で語る姿はまさに老成円熟。積み重ねた豊富な経験に裏打ちされた技術はさらに磨かれていく。

◇4・5面に関連記事を掲載

☎スポーツ課 ☎94-4628

ねんりんピックとは

全国健康福祉祭の愛称。60歳以上の人を中心に、あらゆる世代が楽しみ、交流を深める「スポーツ・文化・健康と福祉の祭典」として、昭和63(1988)年から毎年開催されている。

第34回となる今年は、神奈川県で初めての開催となり、県内26市町で32種目の交流大会と協賛イベントが行われる予定。伊勢原市では剣道交流大会やねんりんフェスタ2022を実施する。

NENRINPIC 2022
KANAGAWA